

瀬口さんは「工房の近くなど身近な場所で撮影し、普段は見過ごしがちな風景を切り取った」と説明。道川さんは「自然の良さを生かしつつ、アートという作を加えている思いを込めた。日常の中でも、見方を変えれば面白いものが見えてくる」ということを伝えた」と話した。

火曜休館。入場無料。◎新世紀工芸館 0561(97)1001 (堀井聡子)

世界で見た風景写真

常滑 県立大生ら 100 点展示

県立大外国語学部国際関係学科(長久手市)の学生らが国内外で撮影した「旅の写真展」が二十五日、常滑市のイオンモール常滑のイオンホールBで始まった。二十六日ま

世界各地のさまざまな景色などを切り取った作品。常滑市りんくう町で



ボランテニア、旅行などで自発的に海外各地へ行く学生が多く、この経験を共有しようとして二〇一一年から毎年、学内で報告会や写真展などを開いてきた。昨年、県とイオンが結んだ包括連携協定に基づき、会場を無償で借り、展示を企画した。

同学科四年の猪狩春樹さん(四)「豊橋市は一学生の目から見た各地の景色、人の表情などを楽しんでもらいたい」と話した。学生が海外での経験を語るショートプレゼンテーションもある。(沢井秀之)

同学科では、留学や

ひまわり12 12	
9.30	【26日】TOYO! 甲子園!!
0.00	17
5.00	6.30
7.30	【27日】刻の遺産
9.30	11.00
0.15	5.45
6.30	7.30
そらまめ 12	
10.30	【26日】そらまめ